

# 施工様目線を重視した施工を

## 全国石材施工協会・総会開催

一般社団法人  
全国石材施工協会（千葉県松戸市）は  
去る7月15日、第二回年次総会を東京都内で開催し



挨拶する井比宏育代表理事

た。石材の施工業務に携わる業者で組織された同協会は、墓石工事の品質向上や職人の労働環境の適正化などに取り組んでいる。

冒頭の挨拶に立った代表理事の井比宏育氏は、建設職人基本法が今春から施行されたことなどに触れつつ、「一人一人の

職人が施工様目線で施工を行なうことで、少しでも業界のお役に立ち、小売店様の信用につなげ、お墓の価値向上のために邁進していきたい」と抱負を語った。

各議案は慎重審議の上で可決承認され、安全対策を事業目標に掲げたほか、大規模事業への取り

組みや共同購入など、会員への還元を考えた事業計画も報告された。また、代表理事には井比氏が再任となった。

総会後には3つの講演会・講習会も開催。株式会社あかり保険事務所の峯田三男氏と久保周平氏による各種助成金についての講演、社会保険労務士の安藤裕之氏による社会保険料の適正化につい

ての講演、そして株式会社前田製作所の森竜一氏によるクレーンの安全管理・操作についての講習会という盛り沢山の内容となっていた。



多くの会員が参加して行なわれた「第2回年次総会」会場にて